

平成 26 年 9 月定例議会

たばたあずみ議員の一般質問

若い世代の健康づくりについてです。

健康づくりについては、当市でも「めざせ健康あきる野 21」としまして、さまざまな取り組みを行っていますが、特定健診の受診率を見る限り、残念ながら、特に働き盛りの若い世代において健康に関する意識が十分高まっているとは言えません。

- 1) 30代・40代・50代を対象にした取り組みはどのようなものがあるでしょうか。
- 2) 健康づくりに目を向けるきっかけの1つとして、血管年齢測定を市役所ロビーなどで行ってはいかがでしょうか。

市民相談窓口について。

格差社会・競争社会などが生み出したさまざまなゆがみが市民生活にも影を投げかけています。悩みを抱えた市民が気軽に相談に立ち寄れる相談窓口が必要です。

- 1) 市民相談窓口の相談件数を伺います。また、PRはどのように行っていますか。
- 2) シングルマザーの貧困やDV（ドメスティック・バイオレンス、これは夫婦・恋人などによる暴力などのことです。）など女性を取り巻く問題は表に出にくく、事件に発展する事例すらあります。窓口には女性職員を配置する、トイレの個室にPRカードを置くなどの工夫が必要と考えますが、いかがでしょうか。

横田基地に関する市民の不安解消についてです。

本年7月、台風からの避難を名目にして、オスプレイの横田基地飛来が通告されました。市民から不安の声が上がり、当市でも自治体への事前説明もなしに飛来しないよう関係各所へ要請をしました。

しかし、以来、さまざまな理由をつけては飛来の実績がつくられようとしています。当市では、既にC130などの訓練飛行により騒音被害や不安を訴える市民の声があります。市民の安心を守るために質問いたします。

- 1) 防衛省などから積極的に情報を得るルートを確保していますか。

2) 横田基地関連の情報を市ホームページ上でまとめ、わかりやすく表示すべきと考えますが、いかがでしょうか。

3) 今後もオスプレイの飛来を受け入れるべきではないと考えますが、市の考えを伺います。

4) C130を含め、当市上空での訓練をしないよう、関係各所に要請すべきと考えますが、市のお考えはいかがでしょうか。